

CHOFU

決算説明資料

2025年12月期

株式会社 長府製作所

東証プライム 5946
2026年2月

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

1 2025年12月期決算概要

- ・ 決算ハイライト
- ・ 事業セグメント
- ・ 2025年12月期決算概要
- ・ 業績推移
- ・ 財務状況

2 2026年12月期通期連結業績の見通し

- ・ 2026年12月期通期計画

3 今後の事業展開 2026年～2028年

- ・ CHOFUの目指す姿
- ・ 住宅事業環境
- ・ 事業施策
- ・ 事業基盤の再構築
- ・ 数値目標
- ・ 資本政策

4 ESG活動他

1 2025年12月期決算概要

2025年12月期実績

売上高	46,501 百万円	(前年比 0.8%増)
営業利益	1,712 百万円	(前年比 1.9%減)
経常利益	4,586 百万円	(前年比 2.1%増)
当期純利益	2,174 百万円	(前年比 30.7%減)

給湯機器



高効率石油給湯器
エコフィール



高効率ガス給湯器
エコジョーズ



自然冷媒(CO₂)
ヒートポンプ給湯機
エコキュート

空調機器



ヒートポンプ式熱源機
(空気熱)



ヒートポンプ式熱源機
(地中熱)



温風暖房機
SUNPOT

ソーラー機器



太陽熱温水器



太陽熱利用給湯システム

システム機器



システムバス



システムキッチン

エンジニアリング 大阪テクノクラート



太陽熱システム



コージェネレーション



地域冷暖房



ボイラープラント



遠隔監視システム



メンテナンス

・「エコキュート」は、関西電力(株)の登録商標です。
・「エコキュート」の名称は電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機を総称する愛称です。

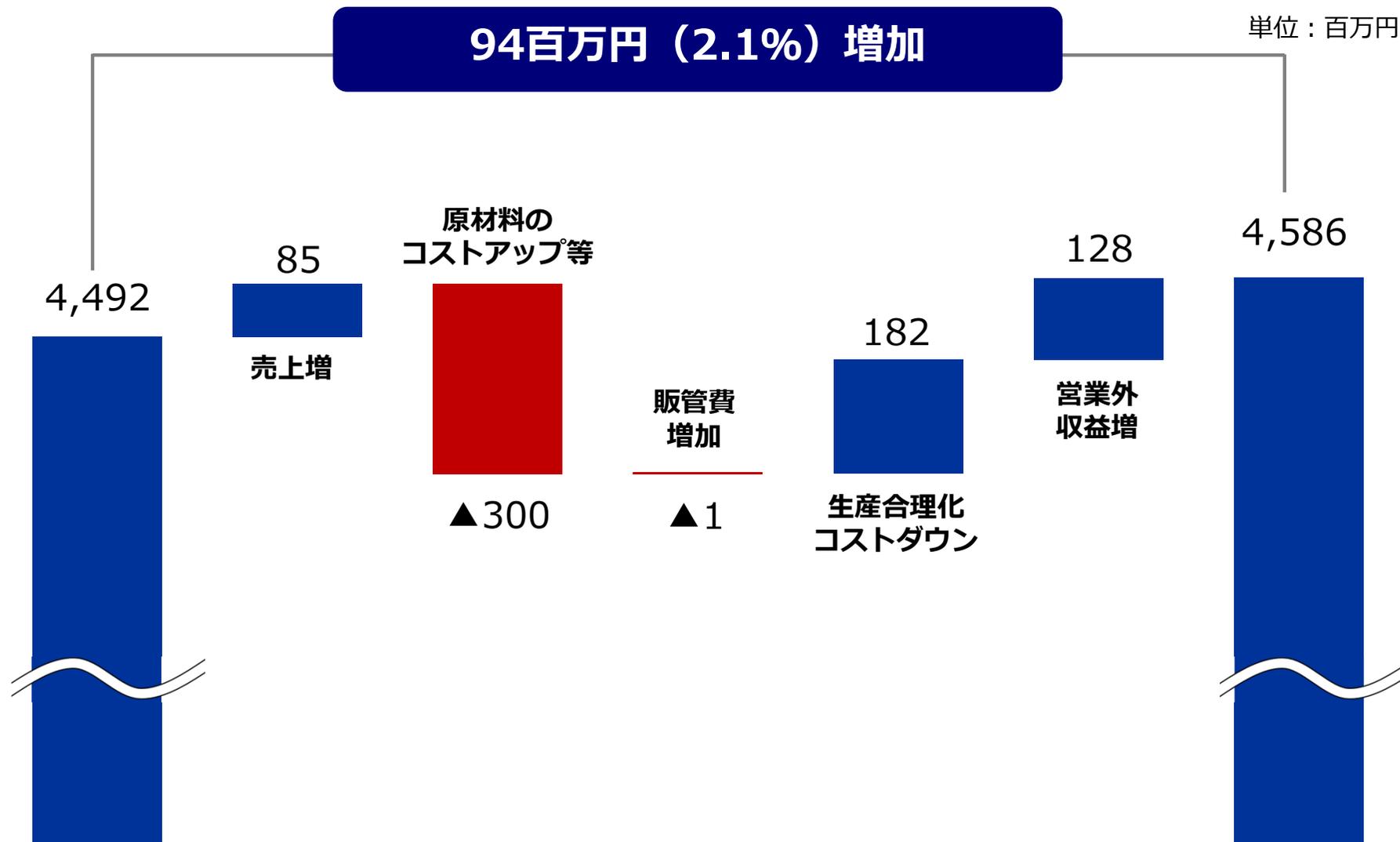
2025年12月期決算概要

- 増収 主力の石油給湯器、海外向けガス給湯器が売上を牽引し、前年比を上回る。
- 減益 原材料価格の高騰、製品補償損失引当金として特別損失を計上の為。

単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期			
		実績	前年比	当初計画	計画比
売上高	46,123	46,501	0.8%	47,000	▲1.1%
・給湯機器	21,046	21,539	2.3%	22,000	▲2.1%
・空調機器	18,771	18,685	▲0.5%	18,800	▲0.6%
・システム機器	1,115	1,047	▲6.1%	1,100	▲4.8%
・ソーラー機器・その他	2,528	2,598	2.8%	2,600	▲0.1%
・エンジニアリング部門	2,663	2,632	▲1.2%	2,500	5.3%
営業利益	1,745	1,712	▲1.9%	1,700	0.7%
経常利益	4,492	4,586	2.1%	4,500	1.9%
当期純利益	3,139	2,174	▲30.7%	2,200	▲1.2%
設備投資	1,434	1,855			
減価償却費	1,264	1,569			

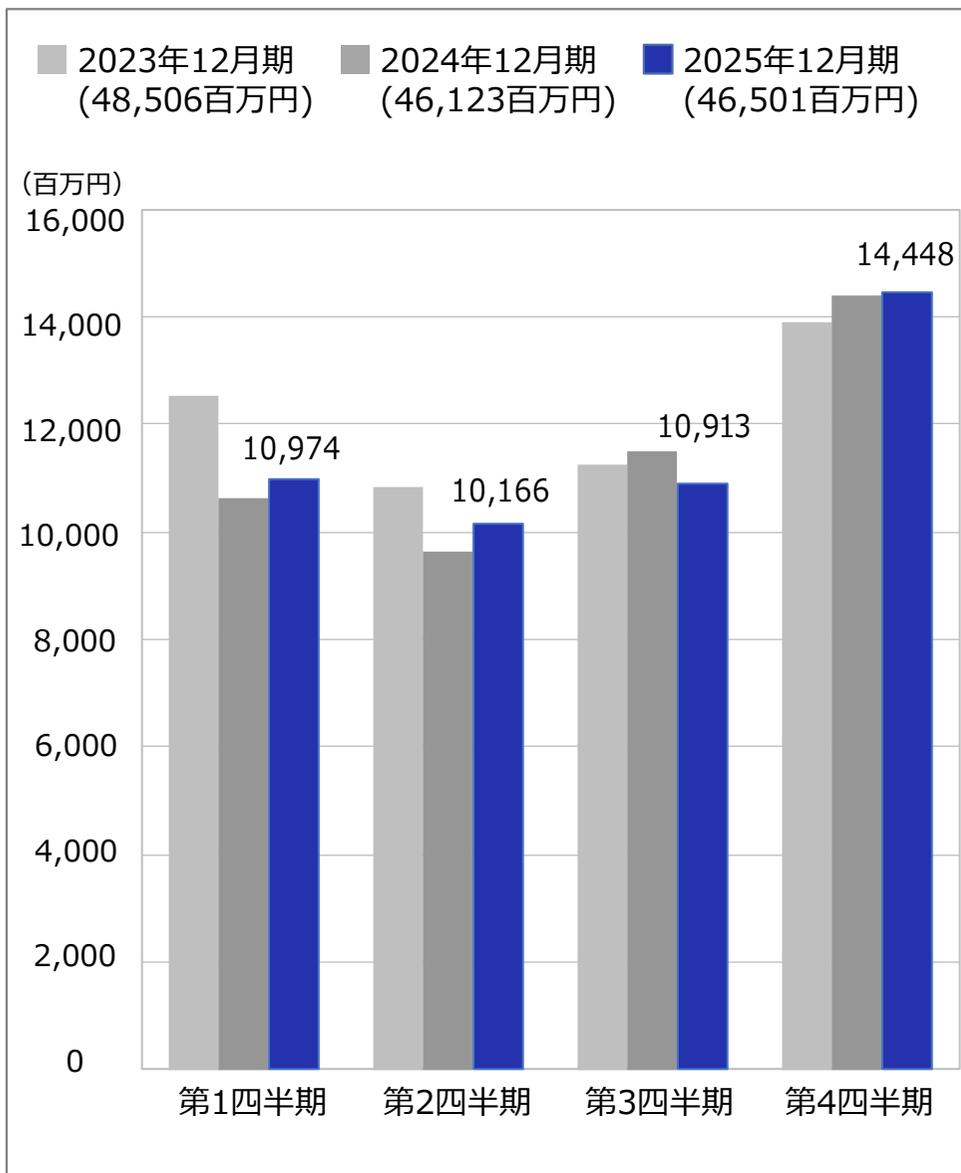
●原材料のコストアップ等があったものの、生産合理化によるコストダウン、営業外収益増により経常増益。



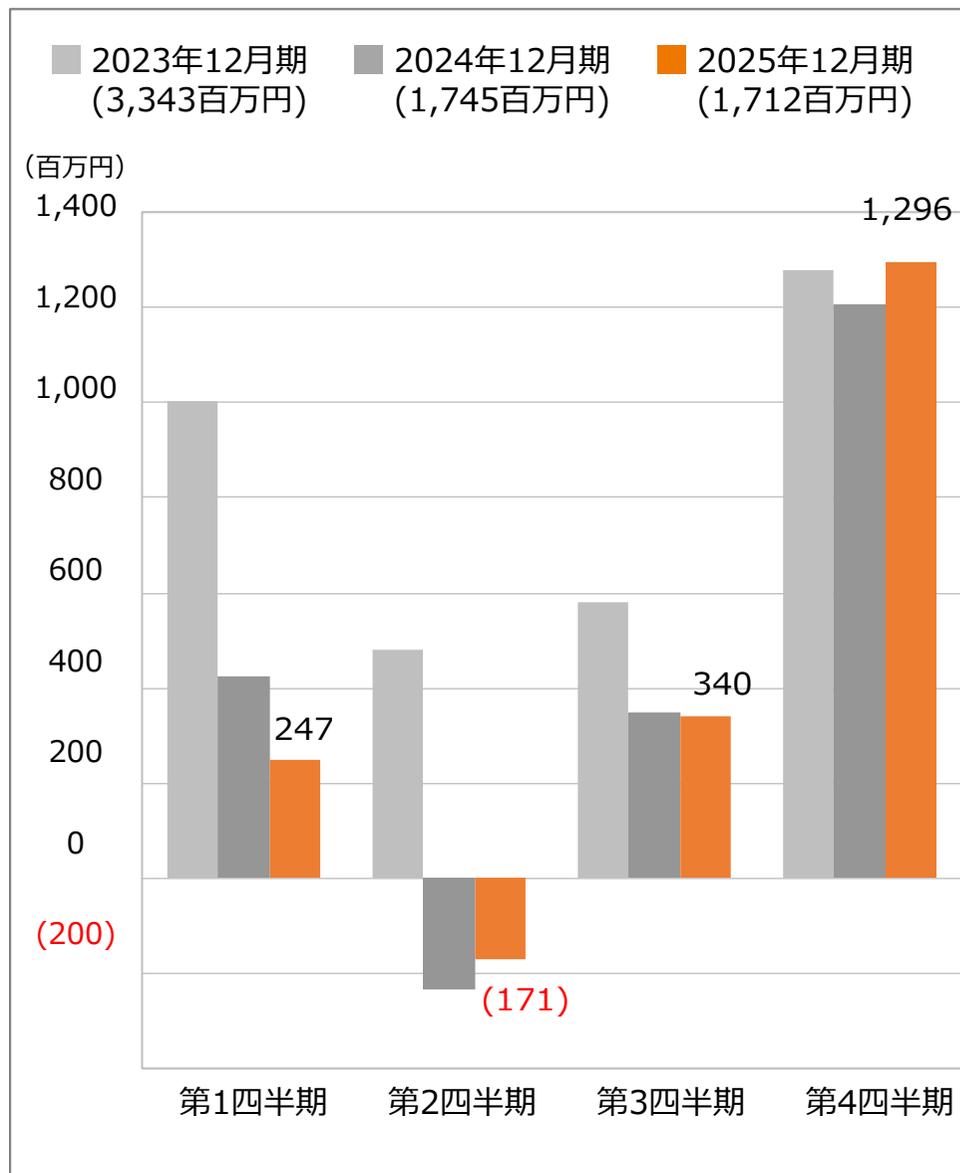
2024年12月期
経常利益

2025年12月期
経常利益

四半期売上高の推移



四半期営業利益の推移



業績推移 (セグメント別売上高)

● 業界初のウルトラファインバブル石油給湯器をはじめとした高効率給湯器が好調

● ハウスメーカー向けの空調機器が好調だったが、欧州向けHP式熱源機が販売減

システム機器
 ↓ 1,047百万円 (6.1% 減)

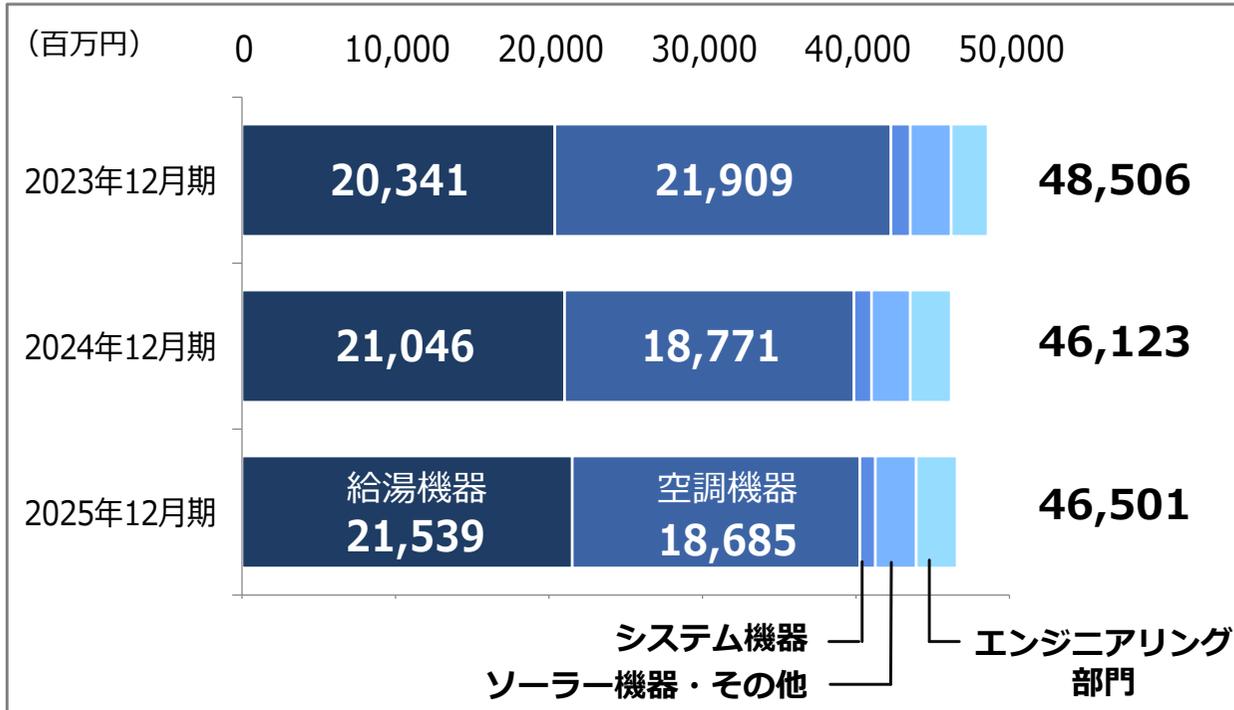
ソーラー機器・その他
 ↑ 2,598百万円 (2.8% 増)

エンジニアリング部門
 ↓ 2,632百万円 (1.2% 減)

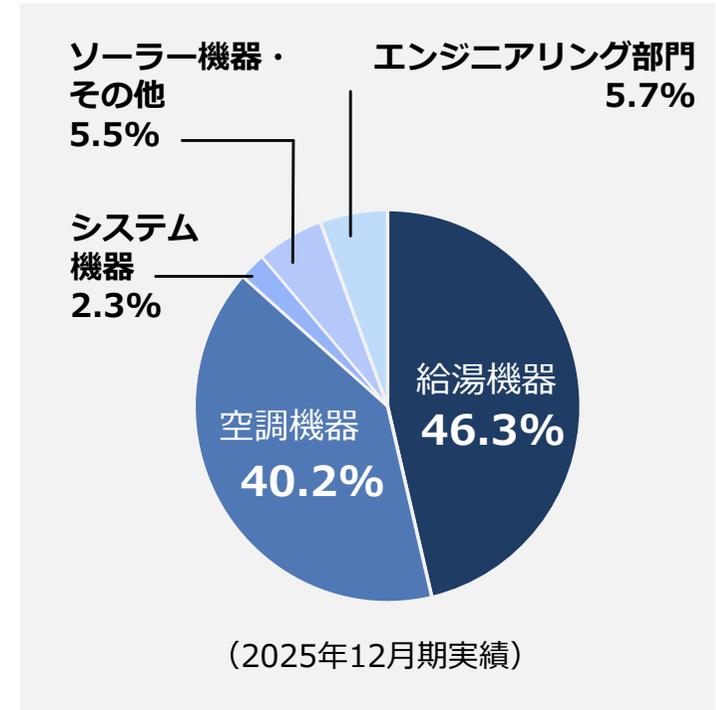
給湯機器
 ↑ 21,539百万円 (2.3% 増)

空調機器
 ↓ 18,685百万円 (0.5% 減)

売上高推移



売上に占める比率



●ウルトラファインバブル給湯機器や、ハウスメーカー向けの空調機器が好調。

●他社ブランド向けの空調機器とソーラー機器が好調

●欧州向けヒートポンプ式熱源機の販売減

国内一般

↑ 41,516百万円
(3.9% 増)

OEM

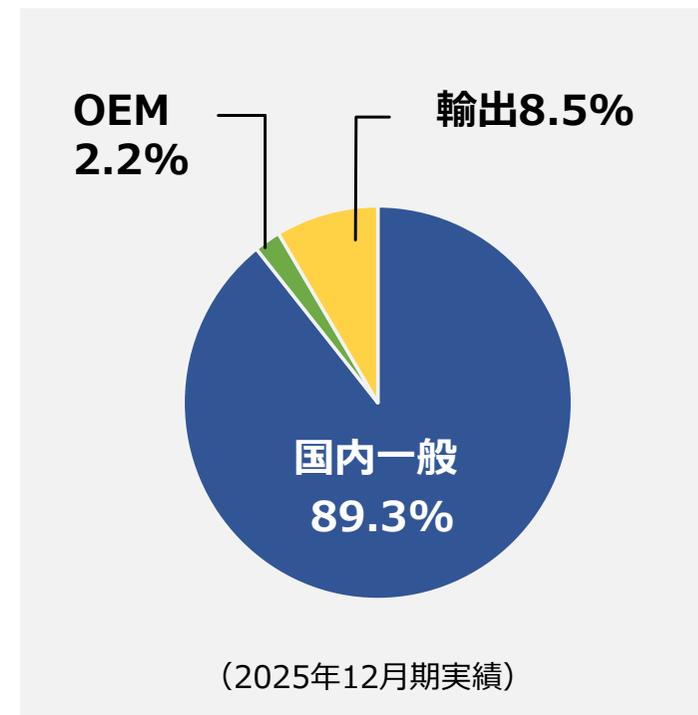
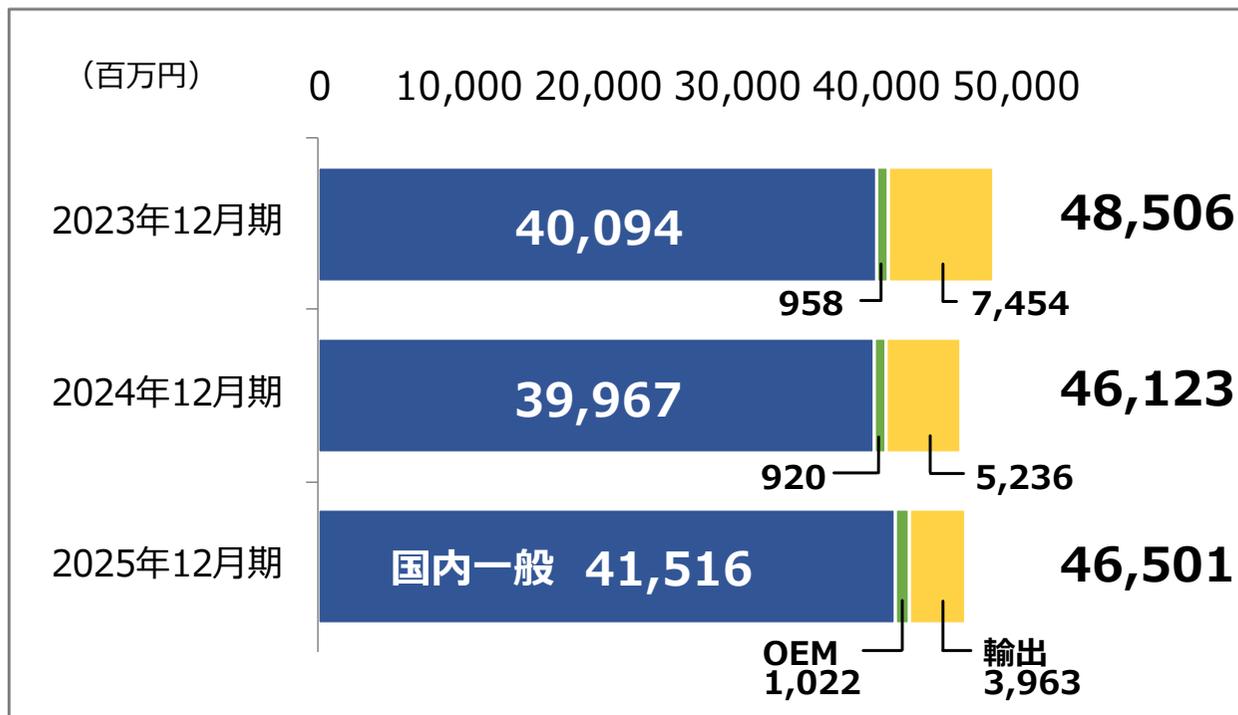
↑ 1,022百万円
(11.1% 増)

輸出

↓ 3,963百万円
(24.3% 減)

売上高推移

売上に占める比率



単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期	
	通期実績	通期実績	前年増減
現金及び預金	4,156	3,733	▲423
受取手形、売掛金及び契約資産	9,942	9,439	▲503
有価証券	10,329	8,654	▲1,675
その他流動資産	8,413	9,172	759
流動資産計	32,840	30,998	▲1,842
有形固定資産	23,297	23,122	▲175
無形固定資産	822	1,268	446
投資有価証券	85,623	92,112	6,489
その他固定資産	677	575	▲102
固定資産計	110,419	117,077	6,658
資産合計	143,260	148,076	4,816

財務状況（負債）

単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期	
	通期実績	通期実績	前年増減
支払手形及び買掛金	2,967	3,137	170
その他流動負債	3,511	5,756	2,245
流動負債計	6,478	8,893	2,415
繰延税金負債	737	1,076	339
その他固定負債	794	374	▲420
固定負債計	1,531	1,450	▲81
負債合計	8,009	10,343	2,334

財務状況（純資産）

CHOFU

単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期	
	通期実績	通期実績	前年増減
資本金	7,000	7,000	-
資本剰余金	3,554	3,554	-
利益剰余金	120,917	121,528	611
自己株式	▲520	▲520	-
その他の包括利益累計額	4,297	6,169	1,872
純資産合計	135,250	137,732	2,482
自己資本比率	94.4%	93.0%	
1株当たり純資産	3,977円48銭	4,050円68銭	

2 2026年12月期通期連結業績の見通し

2026年12月期 通期計画

CHOFU

単位：百万円

	2025年12月期	2026年12月期			
	通期実績	中間期累計	前年同期比	通期計画	前年比
売上高	46,501	22,000	4.1%	48,000	3.2%
・給湯機器	21,539	11,400	7.1%	22,600	4.9%
・空調機器	18,685	7,900	5.0%	19,500	4.4%
・システム機器	1,047	500	▲5.8%	1,100	5.1%
・ソーラー機器・その他	2,598	1,200	2.1%	2,700	3.9%
・エンジニアリング部門	2,632	1,000	▲21.4%	2,100	▲20.2%
営業利益	1,712	500	556.4%	2,400	40.2%
経常利益	4,586	1,900	26.9%	5,400	17.7%
当期純利益	2,174	1,300	877.1%	3,800	74.7%
1株当たり配当金(円)	46	23 (中間期末)		46 (年間配当額)	
設備投資	1,855			2,700	
減価償却費	1,569			1,600	

3 今後の事業展開 2026年～2028年

もっと、快適創造企業へ。

長府製作所は

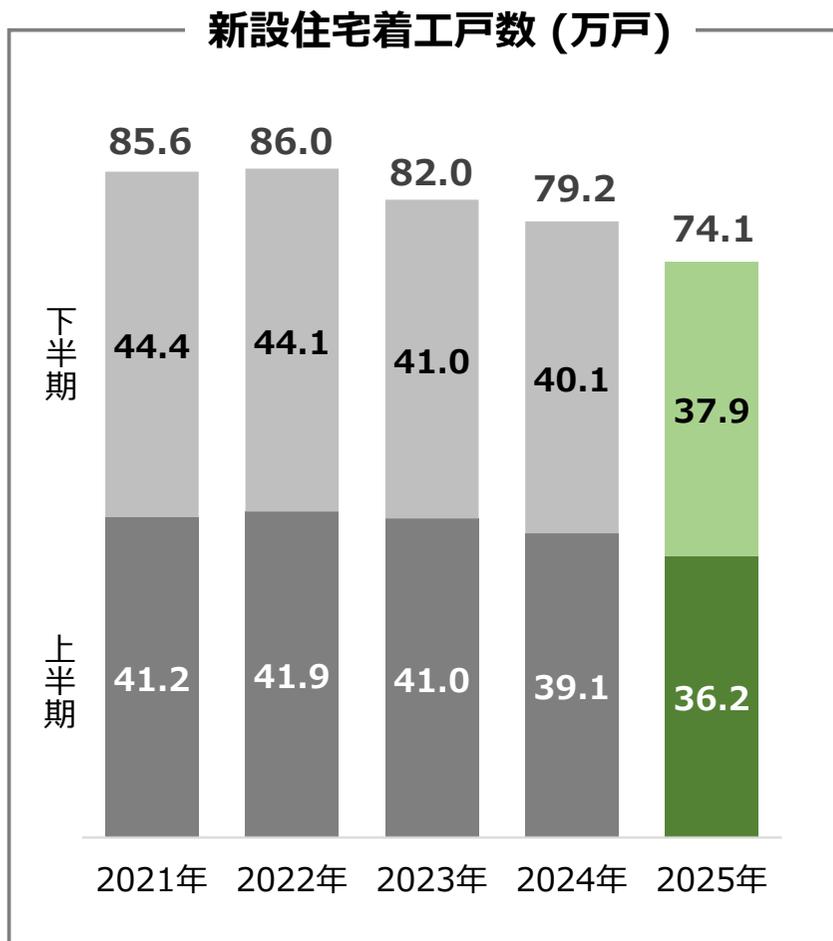
人に優しい、環境に優しいものづくりのために

さまざまな技術革新に挑戦し、

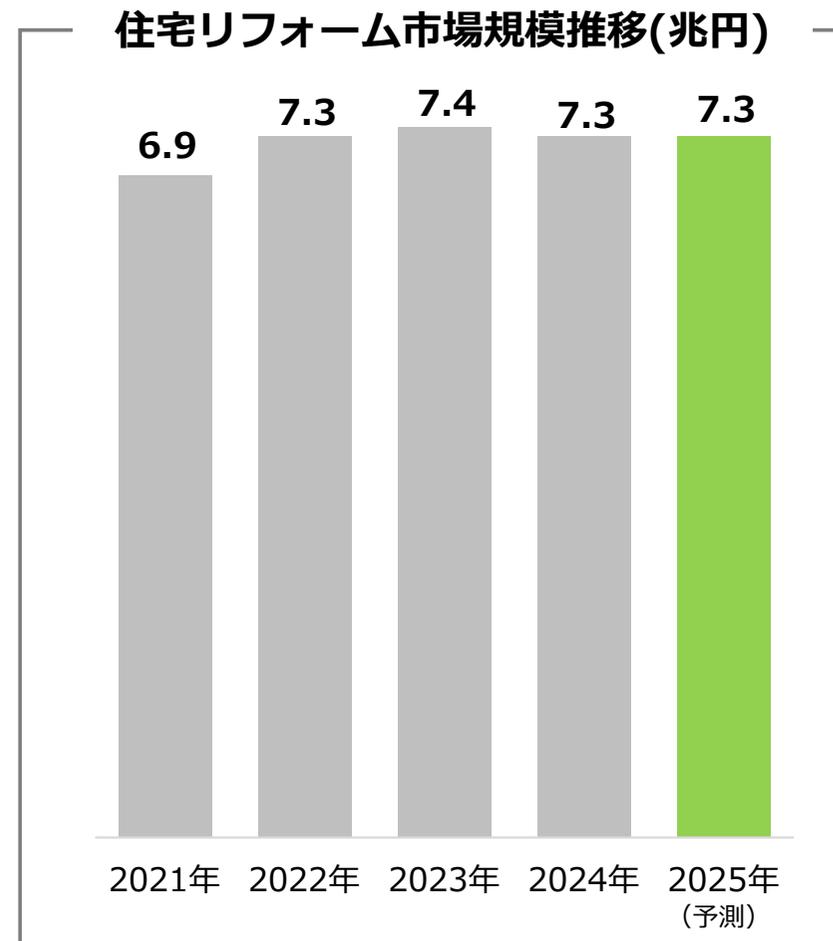
「環境配慮型企业」を押し進めてまいります。



新設住宅着工戸数は、省エネ基準適合の義務化の影響及び、材料費の高騰や利上げの影響を受け、前年比で減少。リフォーム市場について件数は減少傾向だが、資材、工事費等の高騰により受注高は横這いで推移。



(出典：国土交通省建築・住宅関係統計データ)



(出典：株式会社矢野経済研究所「住宅リフォーム市場に関する調査を実施 (2025年)」
2025年8月20日発表をもとに作成)

注：市場規模は居住者の費用負担で行うリフォーム(増改築、設備修繕・維持など)を対象として算出した。
賃貸住宅や社宅及びオフィス等の非住宅分野、マンション大規模修繕工事等は含まない。

カーボンニュートラルの実現

ヒートポンプ製品の展開

石油・ガス給湯器の更なる省エネ化

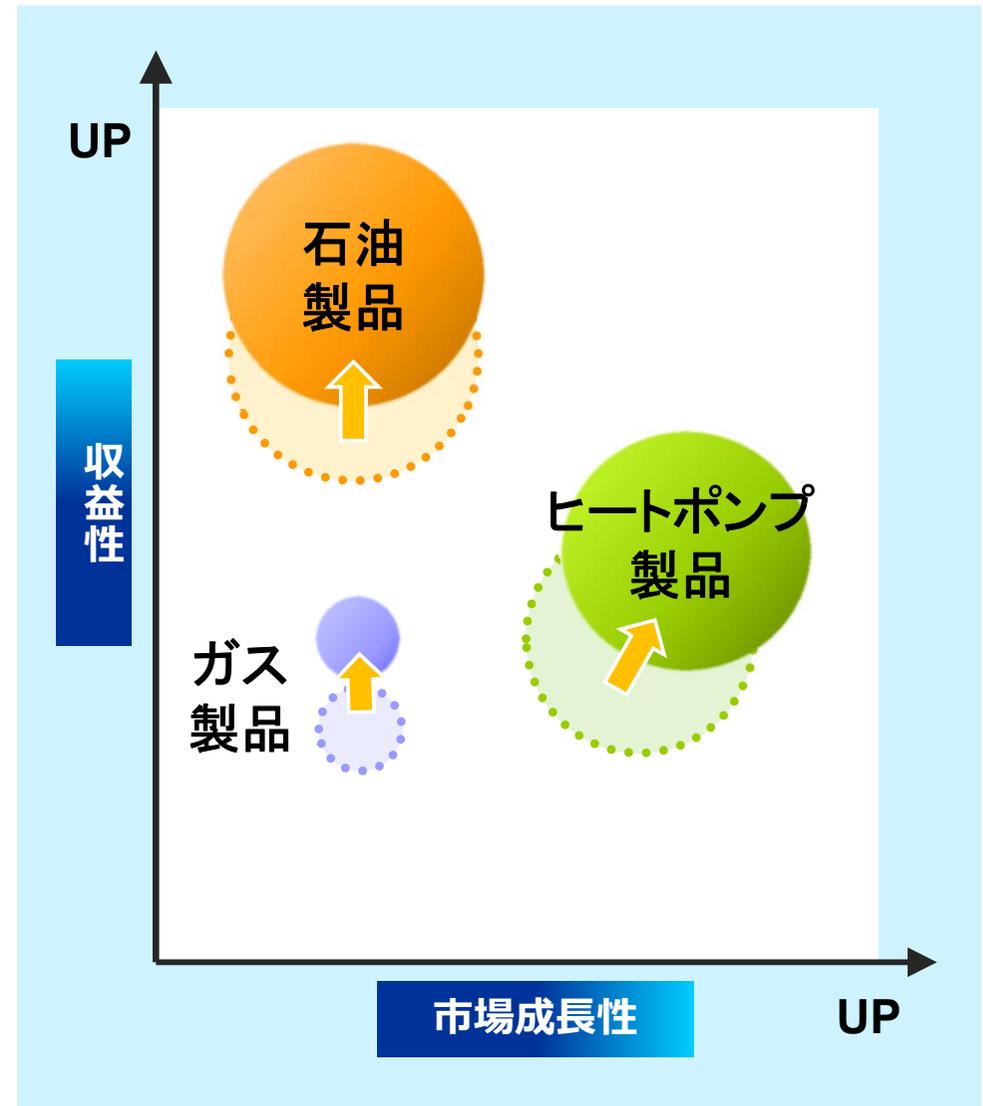
快適・健康・利便性の追求

空調システムの高機能化

ウルトラファインバブル搭載機種種の拡販

新規市場・新規販路の拡大

新規輸出販路の開拓・減災対応製品の強化



カーボンニュートラルの実現



エコフィール



エコジョーズ



ヒートポンプ式熱源機



エコキュート

キレイはつくれる

肌の
うるおい

浴室内の
汚れ除去

ウルトラファインバブル機能



寝室用パネルエアコン「眠リッチ」※

快適・健康・利便性の追求



全館空調システム



海外向けガス給湯器



海外向け
ヒートポンプ式熱源機



新規市場・新規販路の拡大

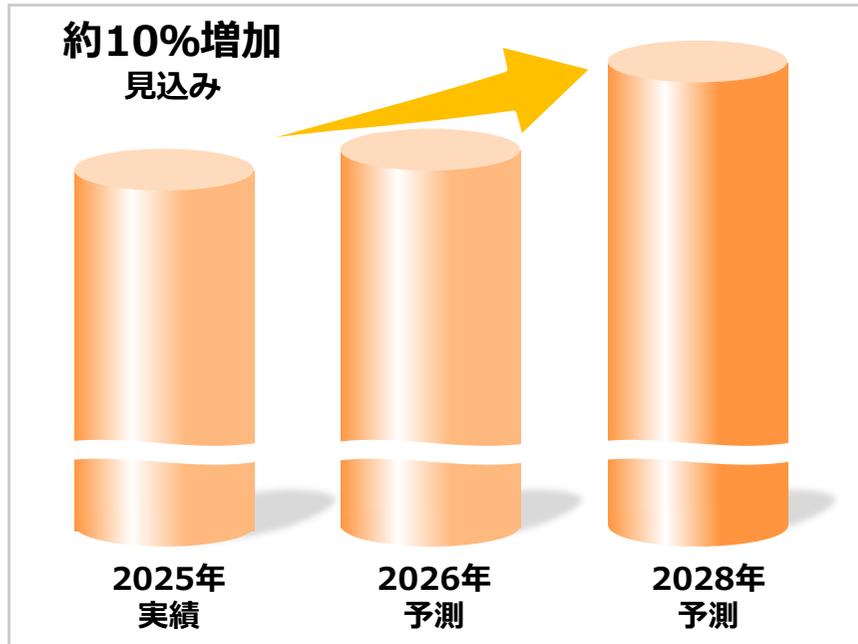
ヒートポンプ製品の展開

◆エコキュート・冷温水熱源機の拡販

徹底したコストダウンおよびDR対応や省エネ化の推進。集合住宅向けや能力レンジの拡大でラインアップの拡充。



当社エコキュート出荷台数



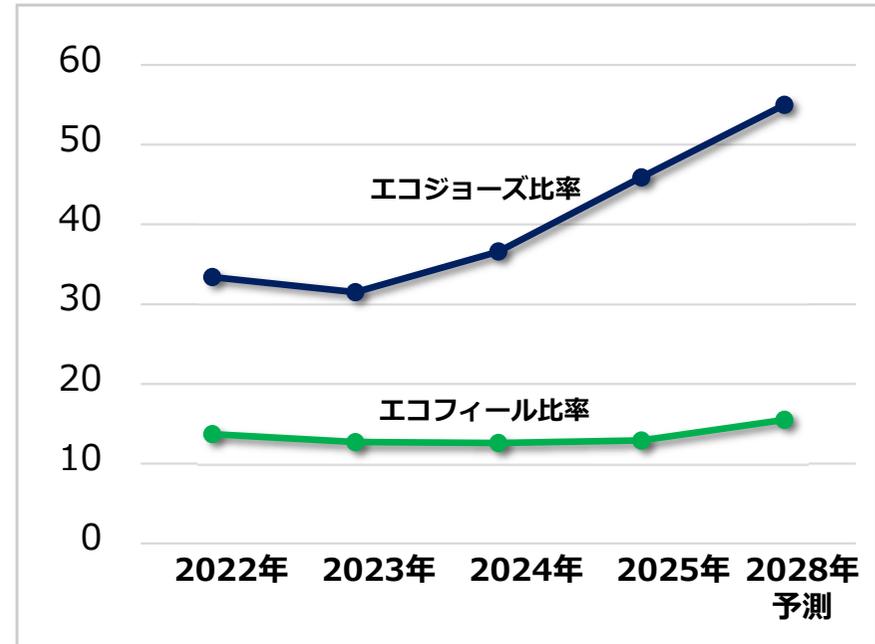
石油・ガス給湯器の更なる省エネ化

◆省エネ推進と販売比率アップ

更なる省エネの推進とエコフィール・エコジョーズの販売比率アップを目指す。



当社高効率給湯器比率の推移 (%)



空調システムの高機能化

◆全館空調システム販売強化

家全体を均一な室温にでき、ヒートショックの予防にも効果的。



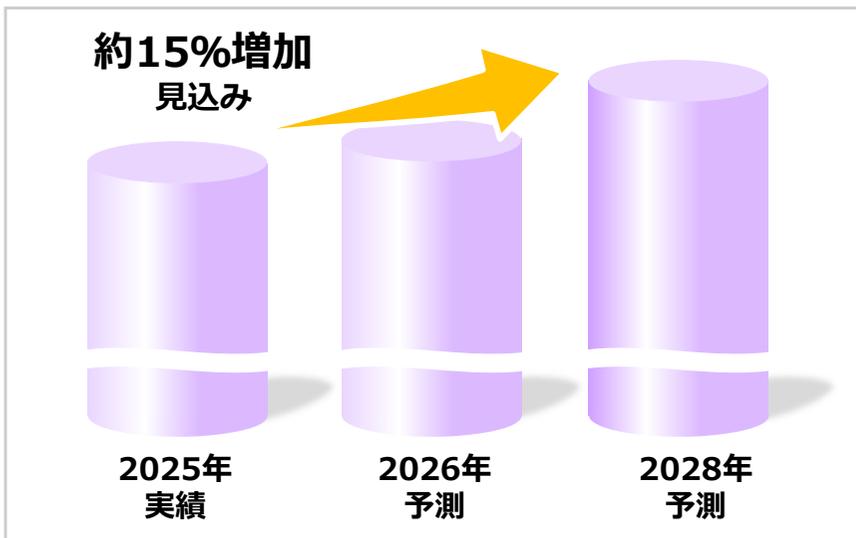
◆ラインアップ強化

寒冷地・集合住宅向けなど幅広く展開。

◆風を感じず、音も静かで質の高い睡眠

寝室用パネルエアコン「眠リッチ」の開発。睡眠時間の短い人に、質の高い眠りを提供。

当社空調システム売上高推移



ウルトラファインバブル搭載機種種の拡販

◆様々な給湯機器への展開

石油給湯器、ガス給湯器、エコキュートで搭載。

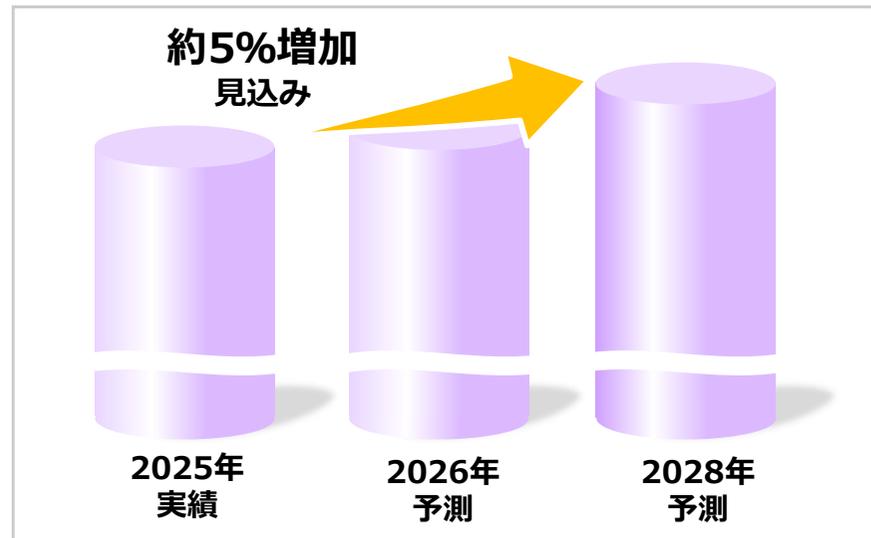
◆美容・洗浄効果でキレイはつくれる

微細な泡でうれしい実感

水まわりもキレイ



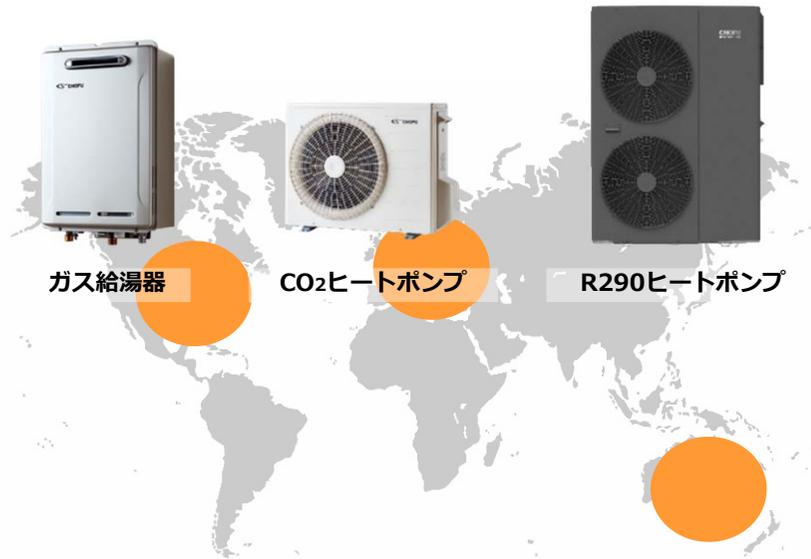
当社給湯機器売上高推移



新規輸出販路の開拓・減災対応製品の強化

◆北米、ヨーロッパ、オセアニアの新規販路拡大

国内で培われた高い品質、性能、安全性は海外で高く評価され、ガス給湯器、ヒートポンプ式熱源機などの製品を展開。



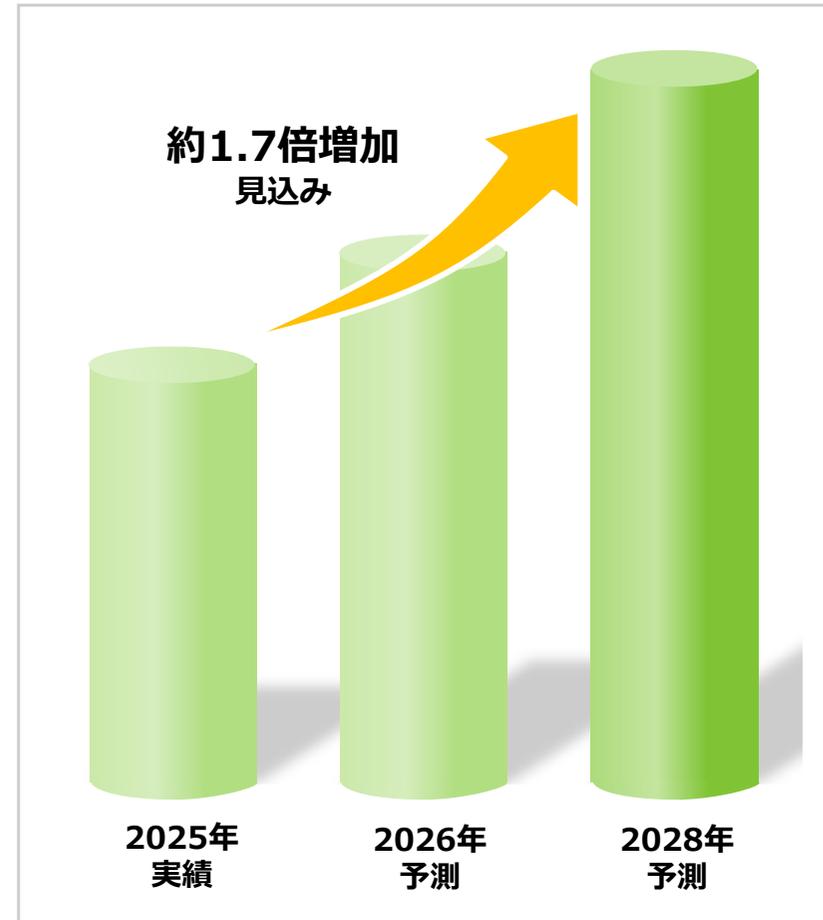
◆減災対応製品の強化

災害時のインフラが遮断された状況下でも、水やお湯が使用できる生活を支援する製品の開発に取り組む。



◆海外向けヒートポンプ式熱源機出荷台数見込み

当社出荷台数推移
(CO2ヒートポンプ・R290ヒートポンプ)



高収益体質への転換

原材料費高騰への対応

重点商品への積極的設備投資

国内市場の販売ルートの新編

基幹業務管理システムの導入、AI等による生産・開発の省力化

人的資本経営の推進

外部環境の変化に応じた戦略的な人材採用

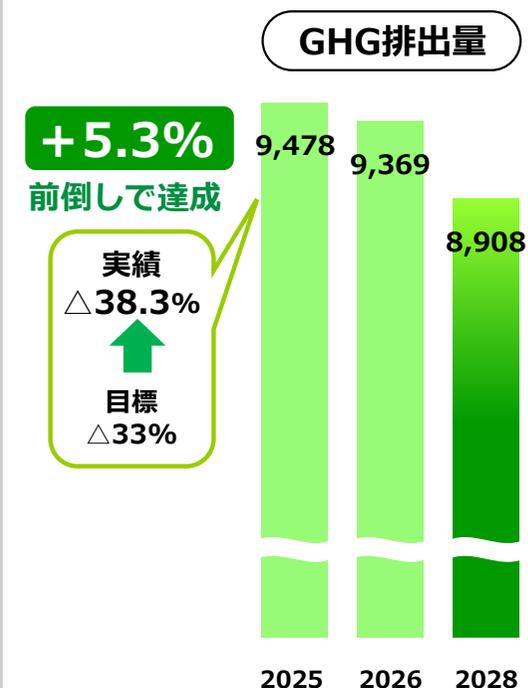
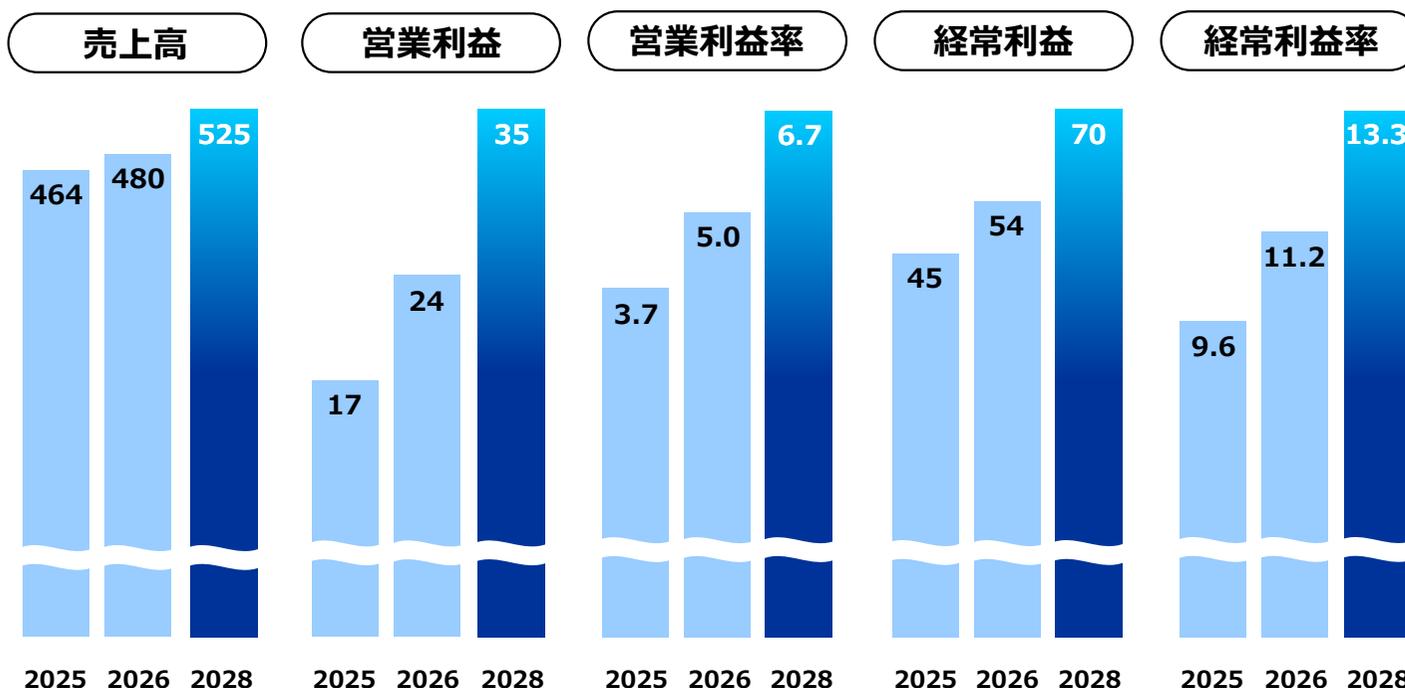
ダイバーシティ経営の推進

自発的なキャリア形成支援

今後の事業展開 数値目標

財務指標	売上高	営業利益	営業利益率	経常利益	経常利益率
2025年実績	464億円	17億円	3.7%	45億円	9.6%
2026年12月期	480億円	24億円	5.0%	54億円	11.2%
2028年12月期	525億円	35億円	6.7%	70億円	13.3%

非財務指標	GHG排出量 (2013年比)
2025年実績	9,478t-CO ₂ e (△38.3%)
2026年12月期	9,369t-CO ₂ e (△39%)
2028年12月期	8,908t-CO ₂ e (△42%)



資本コスト改善への取り組み

収益性を意識した事業展開

事業の中核である石油燃焼機器の減少や、ヒートポンプ機器の競争激化等による利益率の低下に加え、原材料価格や物流費の高騰により収益性が鈍化している。

利益率向上の取り組みとして、新規事業の模索やコスト構造の見直し、高シェアの既存事業のさらなる強化をはかる。

短期的には、業務効率化やコスト削減に注力し、今後の事業展開において高収益体質への転換を目指す。

株主還元の考え方

継続的な安定配当

中長期的に安定した経営基盤の確保を目指すとともに、株主の皆様に対する継続的な安定配当を基本方針とする。

業績に対応する利益還元

安定配当を基本としつつ、業績及び財務状況などを総合的に勘案した上で、自社株式取得などの利益還元を機動的に実施していく。

内部留保金の活用

事業拡大および研究開発を目的とした中長期的な企業価値の向上に資する成長投資に有効活用する。

4 ESG活動他

長府バイオマス発電所

木質ペレットを燃料とする出力規模74,950kWのバイオマス専焼発電所を、2024年12月30日より営業運転開始。

環境負荷の低い再生可能エネルギー由来電力の普及拡大を目指す。



【発電所概要】

出力規模：74,950 kW
(下関市全世帯数の年間消費電力を賄う)

燃料：木質ペレット
(100%)

スポーツ支援で地域活性化

山口県を本拠地として活躍するゴルフ選手やサッカーなどのスポーツ団体を支援。



木下 彩選手

学生・地域住民との交流イベントに参加

学生向け職業体験イベント、「しものせき未来創造jobフェア」や、地域の方々に地元企業を紹介する「長府企業フェスタ」に毎回参加。

それぞれ、地域企業の魅力を伝えることで将来を担う若者の地元定着と企業の活性化を図る。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

I R お問い合わせ先
株式会社 長府製作所 総務部

.....
 TEL 083-248-2777 / FAX 083-248-2766

IRサイト <https://www.chofu.co.jp/ir/>

CHOFU